
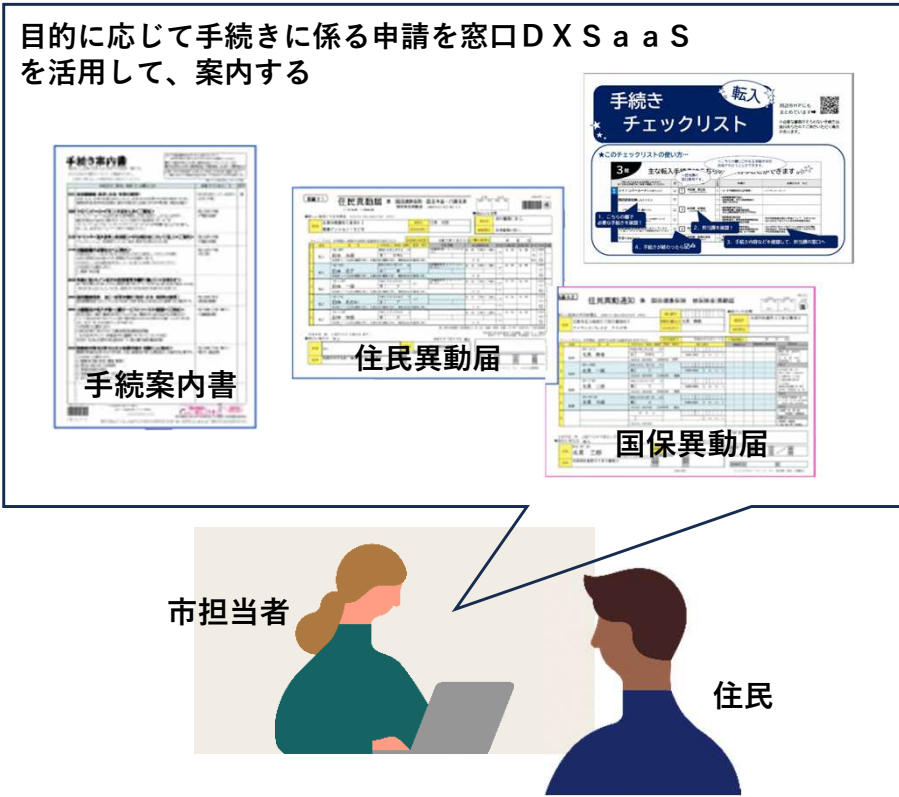


事業概要 【オンライン申請に向けたLINE公式アカウント整備事業】

事業内容	現ホームページに掲載のオンライン申請サービス等の行政手続情報へのたどり着きやすさが課題となっている。そこで公式LINEアカウントにオンライン申請メニューを新規設置し、オンライン申請への誘導を行い、市民が自宅にいながら、必要な申請を行える環境を整え、仕事や病気などで窓口まで行けない住民や、山間部など自宅から役所まで距離があるなどの住民の利便性向上を図る。	
支援対象者	市民・事業者等	
具体サービス	<p>【LINE公式アカウントを利用したオンライン申請等の機能充実化】</p> <p>電子申請フォーム「logoフォーム」等で各種オンライン申請サービスを一元管理しているものを新たにLINE上へオンライン申請メニューとして設置。</p> <p>チャットボット整理・PUSH通知機能の充実化により手続きを明確化する。</p> <p>→スマートフォン等を活用した住民票等の請求が行えるオンライン申請への誘導を行うことで、窓口手続きで発生する時間を短縮し、住民負担を軽減する。</p>	 <ul style="list-style-type: none">・LINE上では新規メニューとしてオンライン申請メニューを作成し、手続きの入口を増やす・チャットボットを整理し、対象手続を明確化することで、オンライン申請等への誘導を円滑に。セグメント配信等を活用したPUSH通知で、行政手続の開始等を通知し、よりきめ細かな行政サービスの提供が可能にする <p>※オンライン申請ができる手続き</p> <ul style="list-style-type: none">・住民票・戸籍謄本等の取得・課税・所得証明書の取得 等 <p>※ PUSH通知で申請案内</p> <ul style="list-style-type: none">・児童手当の現況届・市県民税の申告 等
事業費	<p>事業費 9,554千円</p> <ul style="list-style-type: none">・初期構築等委託料 9,124千円・保守委託料 430千円	
実施体制	<p>事業推進主体 田辺市</p> <p>委託先 トランス・コスモス(株)、ウイングアークNEX(株)</p>	

事業概要【窓口BPR事業】 1/2

事業内容	本市では、令和6年5月7日に新庁舎移転が行われた。市民の利便性を確認するため、窓口BPRアドバイザー支援事業を活用し、移転前の同年2月に旧庁舎で窓口利用体験調査、移転後に新庁舎で同調査を7月に実施した結果、窓口業務の改善が必要であることが明確となった。このことから、窓口BPRを実施し、窓口DXSaaSを導入しながら「書かないワンストップ窓口」を構築し、市民の利便性を高めることを目指す。
支援対象者	住民異動を伴う手続等を行うため、来庁される市民
具体サービス	<p>【窓口DXSaaSを活用した書かないワンストップ窓口サービス】</p> <p>■現状</p> <p>住民異動手続のため来庁された市民は、先に記載台に行き、申請書を自分で選んで記入したのちに窓口提出するところから手続が始まる。このことを複数の窓口で複数の書類において実施されている。</p> <p>■改善後</p> <p>来庁された市民が窓口でマイナンバーカードを活用し、本人確認や氏名等を参照することで、書類を書かなくても手続のできる窓口を構築する。</p> <p>また、窓口DXSaaSを導入し、データ連携によって必要となる手続が取得されるよう構築することで、手続漏れが無くなる。</p> <p>さらに、隣接する市民課と保険課における手続を同じ窓口で行うことで、市民が移動することなくワンストップで手続ができる。</p>



事業概要【窓口BPR事業】 2/2

事業費	事業費 23,454千円 ・ 初期導入委託料 16,445千円 ・ 機器購入費（保守込） 2,387千円 ・ システム利用料 1,749千円 ・ ライセンス料 1,003千円 ・ 庁舎サイン変更等 918千円 ・ デジタルサイネージ更新 952千円
実施体制	事業推進主体 田辺市 調達先 日本電気(株)、(株)サイバーリンクス、(株)内田洋行、(株)新宮看板広告

事業概要【電子請求プラットフォーム導入事業】

<p>事業内容</p>	<p>電子取引によるデータについては、データ保存することが電子帳票保存法で義務化され、さらに令和6年10月から郵便料金も値上げされていることから、事業者等の電子取引への移行が加速されることが想定される。電子請求プラットフォームを導入することで、事業者等の郵送費等の費用負担軽減をはじめ電子帳票保存法への対応などのDX化の推進を行うことができる。</p>	
<p>支援対象者</p>	<p>事業者</p>	
<p>具体サービス</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="360 655 1142 1050" style="width: 45%;"> <p>【電子請求プラットフォーム導入】</p> <p>クラウド型の電子請求プラットフォームの導入により、本市と取引業者間及び市内事業者間の取引の電子化・ワンストップ化を実現する。</p> <p>さらに、電子帳票保存法に事業者が対応するための費用についても、当該プラットフォームを無償で利用することが可能であることから費用負担の軽減が可能となる。</p> </div> <div data-bbox="1227 480 2119 1230" style="width: 50%; text-align: center;"> <p>電子請求プラットフォームの概要</p> </div> </div>	
<p>事業費</p>	<p>事業費 2,969千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 初期導入委託料 2,210千円 ・ プラットフォーム利用料 759千円 	
<p>実施体制</p>	<p>事業推進主体 田辺市</p> <p>委託先 株式会社インフォーマート</p>	